伯剌西爾時報
社報時剌西爾伯 發行所
電話 七-四六〇七
社長 石井清一 Director M Sameshima
購讀料 一ケ年 六十圓 半ケ年 三十圓
廣告は御照會次第御返信

珈琲 サントス西廻 十キロ ノミナル 十キロ 七圓 一一、八〇〇
爲替 對日 四、六六〇 羅里茂會 五、六八〇 對米 一九、七七〇 對英 七九、一〇〇

慘敗で英佛仲間割れの兆歴々
佛に單獨媾和の氣運動く
レイノー佛首相辭職の決意？

佛の媾和促進に
獨の壓力加重せん

（紐育十四日同盟）巴里落城と共に俄然獨佛兩國間の單獨媾和が論議の中心となつてるが、UP倫敦電に依れば、英官邊でも單獨媾和の可能性を認めるものに至つたもの丶如くである

（伯林十四日同盟）獨逸軍パリー入城に關し十四日の獨逸各紙は一斉に巴里攻略の意義を強調し、軍事的政治的にフランス防衛の心臓部を衝ふべきパリーを失つたフランスが全面的に崩壊を遂けるのは今後幾日の問題になつたと主張してゐる。獨逸筋が非公式に漏らすところによれば、パリー放棄問題に絡んでイギリス側ではフランスが飽まで巴里に踏み止つてこれを死守するよりパリー陥伏によるフランス軍の氣運が成されることに極力警戒してゐたが、これに對し獨逸筋は、パリー放棄問題に關しては

中國の正當權利

交戰國軍隊よ 速に國外に去れ

上海特別市長 强硬聲明發す

【上海十五日同盟】上海特別市長、傅宗耀氏は十五日午後上海の平和と繁昌の爲め、各交戰國軍隊の完全撤退を主張せる左の要旨の聲明を發表した

今次歐洲戰爭に對し我方は現に中立を持し、戰爭の禍中に巻込まれる事は斷じて忌避する處であって、中國當然の權利として又義務として各交戰國軍隊の國外撤退を要求するものである、又これと同時に曾て中國との間に存在する條約、其他の取極めを恣に、一方的に改變する等、從來の事態に變化を生ぜしむる事に對し、決して無關心たる能はざる事を併せて言明するものである

在北京南方系諸銀行

營業內容明るみへ 聯銀突如ノ肅淸の手伸す

【北京十五日同盟】中國聯合準備銀行は十五日より在北京南方系諸銀行の、中國、中央、上海、など諸銀行の營業調査を開始したが、此の調査は重大な意義を有するものとして注目されてゐる、即ちこれ等南方系諸銀行は新政權と重慶政權の間に在って日和見的態度を持し、中國聯合準備銀行に對する積極的協力の意思を欠いてゐた點、殊からず北支の金融統制を阻害してゐたが、近來彼等の新政權に對する認識の總綜的傾向が顯著となって來も著しく變化し、重慶政權へ走った際として、今次の調査に依つて其の實態を明かにすると共に、從來の半植民的態度を改めて、中國聯合準備銀行に對し業務上積極的に協力するに到るべき事が期待される、然してこれ等南方系諸銀行が完全に聯銀の傘下に入った暁は、金融界に依る北支の脅威取引の抑制は自由統制となり、聯銀の中央銀行としての職能は完全に發揮される事となるであらう

文官任用令改正案

東京十五日同盟】十四日の閣議で文官任用令の改正案を決定した、衆議院に於ける衆議院の議論については原案に在つた如く、外務省情報部長は外務省に難色ありたる旨めこれを削除することに修正を見た

王克敏氏 日光に遊ぶ

「日光十五日同盟」來朝中の新華北政務委員會委員長、王克敏氏は十五日午前十時宇都宮驛着、〇〇部隊長を訪問、種々會談の後、自動車にて日光杉並街道をドライブ、午後三時半日光金谷ホテルに投宿した、十六日は東照宮を始め日光をい物して午後四時過ぎ歸京の豫定

南京で聯絡部會議

日支國交調整基本條項 本月下旬交渉を開始

【上海十五日同盟】日支國交調整に關する基本條項は、去る十二日の臨時興亞院會議で御報告の通り、各部では全國市町村銃後奉公會への通牒を經し、右の新聲會宣言式と同時刻に各地氏神境内で新顔式並に宣誓式を行ひ、前線の鄕土部隊長に宛てゝ式の狀況並びに稻の植えつけ狀況を電報で報告すると共に、小學校、青年團、婦人團體から慰問文と慰問袋を銃後奉公會に託して前線將兵へ贈送する準備を進めてゐる

武運長久を祈り 御神符を前線將士へ

銃後奉公新誓大會の企て

【東京十五日同盟】總力戰文官殿下樞密顧問官御參拜を機に、殿下の台命を仰いで盛大に擧行される紀元二千六百一銃後奉公新誓大會は軍人援護會、市町村銃後奉公會、大日本聯合青年團等國三十六團體代表二万三千名參加の下に愈々十九日午前九時半から樞密顧問官神城で厳かに執行されるが新誓祭壇は八紘一宇の理想達成、皇軍將士の武運長久を祈願する御神符一千を陸海軍大臣に（代理）傳達して此れを同神宮御造營の用材にて作成した神櫃に奉安して前線各部隊へ送達することゝなった

遞信局長會議

遞信省では來る十七日から廿日まで四日間に亘り管國局長會議を開催し、諸問題について協議する事になった

米内首相、水戸行

米内首相は十五日午後一時半水戸着、大洗に赴き一泊し、明日香取、鹿島兩神宮に參拜し皇軍の武運長久を祈願する事になった

鍬の選士出發

各縣選出大陸行き鍬の選士九百五十八名は十五日内原訓練所を出發、午後二時十分上野驛着、宮城前に整列遥拜後、靖國の萬歳を唱和、日比谷公園で休憩、午後五時二十分東京驛發、途に上った、今回の鍬の選士の中木の稻が一緒に參加して來たが、これは修業中途病にたおれた東京市琉球中君（十六才）の遺骨、大陸に葬る爲め行を共にしたものである

豫科士官學校

陸軍豫科士官學校生徒募集は去る五月一日から受附開始された、締切は七月十五日、受驗者年齢、大正十年四月二日から大正十四年四月一日までに生れた者

東京ー札幌 定期航空

東京ー札幌間定期航空路一番機は札幌から二十人分の鈴蘭を土産に持ち歸った、此の鈴蘭は山本、唯松兩エアガールの手で東京陸海軍病院に贈られた

東都大學野球

東都大學野球聯盟の本年度春季試合、中央大學對國學院大學戰を以って開幕したが、十六對二で中央の勝、かくして聯盟大學が春の覇權を獲った

職業野球

十五日の試合

イーグルス二ー一タイガース

セネタース八ー〇ライオン軍

東京の水饑饉

東京は干魃の爲め水饑饉に陥り飲料水まで不足するに至ったので、無禮講防部では十五日次の談話を發表した

飲料水にも缺乏を來すやうになったのだから市民は火災を起さぬやう注意して貰ひたい、一軒の消失で數百軒も焼失でも水の不足で二軒三軒に及ぶ事もあるから此の際、火の用心こそは勿論も水の節約となるのである

フラッシュニュース

藥土品の增加

藥土品が近頃著しく增加し殊に麻袋の代用として需要の多いのに驚み、十五日首相官邸に關係者百六十名集合の二案を決定、藥土品の製造、配給、配給保式會社設立、藥土品配給の円滑をはかる事になった

遞信局長會議

遞信省では來る十七日から廿日まで四日間に亘り管國局長會議を開催し、諸問題について協議する事になった

鍬の選士出發

豫科士官學校

東京ー札幌 定期航空

東都大學野球

東京の水饑饉

支那の肉彈十六勇士

砦を死守した興亞黃軍

【兗九支（山西省中部）發特電】柳醒村から敵を追って急進した興亞軍が〇〇盆地に進入した際のことだ、第一營機張少佐の片腕として活躍してゐた鄧班長以下廿名が襲撃して來た共産軍三百名を引きうけて死闘五時間、あっぱれ鄧班長高地の要衝を死守、救援部隊が到着した時は傷つけ鄧班長とわづか一生殘った三名の部下が彈丸盡きて岩片を投げつけ砦を守り通してゐる兵は、全身血の巣のごとく悲壮な戰闘をとげてゐるさまを目撃、新中國建設の魂と化した戰友の遺骸を抱いて泣いたといふ日本軍にも比すべき戰闘物語—

とーたが時すでに遅く、見ると約五十メートルにまで近接してゐる敵が背の闘際を取り巻いて一せいに銃火の火蓋を切ってるだ孤立無援だが守備の兵はいささかも動揺しない、一挺の機銃と小銃をもって撃して來る敵には肉彈でこれを迎撃した、しかも味方は少數だ、一人倒れ二人倒れ遂には傷つける四名のみとなり、いまは彈丸さへ盡きてしまった、生命と頼む學壁の岩片をとって投げつけた

その時はげしい銃聲を目にしてかけつけて來た救援部隊によって全滅の一歩前で救はれたのが、生き殘った鄧班長以下三名は、全身血まみれになってゐたが意氣はますます軒昂、新中國のため戰死出來れば最高の幸福だと戰友の遺骸を葬まりげに見守る、これが支那人によって組織された部隊の兵隊だろうか、勇將軍も泣いてゐる、張隊長も、全軍の涙はこの十六勇士の冥福を祈つてそそがれた

香港政廳

特殊品の輸出禁止

【香港十五日同盟】香港政廳は陸海軍當局の要請に基き、數ヶ月間既に許可なきタングステンコードの輸出を禁止したが、更に十六日附官報に許可證なきものの生皮、鹿皮、羽毛及び桂皮五噸子の輸出を禁止する旨、發表した

米の指金？

重慶政府行政院長 宋子文の就任內定

親米派の他派牽制に効果大

【香港十五日同盟】重慶政權の行政院改組問題は愈々實現の運びとなり孫科の後任に宋子文の就任內定、來る七中全會の決議を以って發表される筈である、即ちこれ等の人事は新政權と重慶政權の間に在って日和見的態度を持し、中國聯合準備銀行に對する積極的協力の意思を欠いてゐた點、殊からず北支の金融統制を阻害してゐたが、近日に代り宋子文の行政院長就任が

今季珈琲を何うする
リオ會議愈々大詰へ
犠牲割宛二五%、買上三〇%？

リオ來電によると、珈琲の車大危機を切り拔ける可く、聯邦代表と大蔵當局とは今季生産高に對する減策を協議中であるが愈よ最後の大詰に到達したものゝ如く、七十ミル又は八十ミルと謂はれる、今次の政策によつて、今季收穫總數高一千六百万俵中六百万俵は市場より委を消し、需給のバランスは全く保たれることにならうと、觀察される筈とつたへてゐる（十五日リオ電話）

異常なる反撥心を見せ
聖市軍の陣容成る！
待たれる蜂谷との決戰譜

"蜂谷軍全伯出撃"の巨砲をブッ放されて四名の超豪をアッサリ引つこ抜かれまさに"とび"に曲撮りの形だつた聖市軍。倶樂部では、全伯大會も目睫に迫つた際とて急遽選手の補充を行ふべく去る十三日夜常盤ホテルに集合した、今朝洩れな出蹤し非常なる緊張裏に腹藏ない意見の交換を行ひ元老山岸を中心に今後策について協議したが、今年度も還暦深謀の山岸再度の手腕に推され、これに配する副將は明治中林、この名コンビに新ふ選手の補充も決定、費用捻出の議もまとまりグラウンドの交渉もなつて何んの支障もなく會議を終つた本年は相當思ひ切つた新人の起用があり、雑組の反撥心物凄い ものがあることゝてチームの

七月一日から聖市で
日本工藝美術展示會

リオ市パラセオテルに於ける日本工藝美術展示會は去る十日大成功裡に閉幕されたが、ラテンアメリカ商業の中樞である聖市に於ける展示會については目下次の諸だけが確定的である、會場イタベチニンガ・プレヂオ（マピンストーアの隣邸向ひ）地階、開期七月一日より廿日間、毎日午前十時から午後六時まで

現下の歐洲情勢に鑑み
日烏通商の前途洋々

日本—ウルグアイ兩間の貿易増進方も關しては、去る三月兩國間の爲替取極更新以來引續き内山公使と烏國當局との間に交渉中だつたが、此の程烏國側は日本の見返り輸入爲替を、前取極よりも五分方增加する事となり、去る五月一日から起算六月一日から實施される事になり、現下の歐洲情勢に鑑み日烏通商は益々有望視されてゐる

銃後奉公の赤誠
ウニオン女子青年會の美擧

ノロ線リンス驛アリアンサ、ウニオン女子青年會では組織非常時に多少でも酬いたいと眞心こめた慰問袋を献金に機會ある毎に女性として銃後奉公に努力してゐるが去る四月二十八日同地の運動會に於て愛国号の第三回國防献金として二百ミルを献金方寄託せられた因に現在會の役員は會長吉村

地方から嬉しい便り
各地に生れる母の會

農産各地で教育問題が騒がれ大勢は非常の一途を辿るのみの實情である、斯る折柄子女の教育は吾々の手でと云ふ目的の爲かどうか近頃は各地に母の會や女子青年會の設立が盛氣込み機運的方法を考案中であるこたことは爭へない、そしてそれらの中には聖市の母の會の支部として連絡方を希望するものも少くないので聖會では此の會に來じて母の向上と女子青年の訓練とを計り度いと

日伯親善交響樂
本社ヂレトール
鮫島君伯人と結婚

鮫島東成氏の令嬢にして本社のヂレトールであり、サンパウロ醫科大學の學生である正大君は、聖市ヂ・ダス・クルーゼス市第一小學校を長アドロフォ・カルドーゾ氏令妹ベネヂッタ・カルドーゾ嬢と婚約中であつたが最近媒酌役

地方から嬉しい便り
各地に生れる母の會

たことは爭へない、そしてそれらの中には聖市の母の會の支部として連絡方を希望するものも少くないので聖會では此の會に來じて母の向上と女子青年の訓練とを計り度いと

バストス

來る十七日柔道部では創立記念日として大會を開催する事になつたので本部から菊池五段が出張して柔道の講演講習に當る事となつた

日本人教師至急招聘

月給貳百弗以上參百弗迄御希望の方は御來談願ひ度しノロエステ線ヒッチウエファゼンダ・ベラビスタ日本人會

募集

職人二名　昏少年數名

コンセイロ フルタード一三三七番　海野染洗店　電話七・四四八五

貸家

室六、交通や便、條件絶佳　賃料四百ミルレア・ジョゼ・ゼツリオ　四六七

尋ね人

田中德藏

本籍熊本縣玉名郡菊尾村大字万田　戸籍の件に付相談したし、早速住所御知らせ願ふ　ノロエス線リンス驛日和植民地　田中スミエ

生ひ立
日本人を父とした彼
一發の彈で人生に終止符

「うまいぞ！トーゴー！」

柔道家故大森氏が在世當時、番狂興行として柔道試合を加へ邦人ファンをシルコへシルコへと擾擾した邦人とはお馴染のシルコケイローロ、その主人公のトーゴー君が自殺した、此のニュースがペロオリゾンテからキーに乘つて各地に搖り搖げられた

シルコといふ町は一般に藝人の家族を以て構成されるので、大体遺傳に依る一家族、二家族父は三家族から成り、皆個個互助精神の結ばれる例だ、そしてそれは個人の間でもあつた。個人の中に日本人を父として此の世に生を享けたのだつた。彼もイタリーの婦人である彼の母は偉り盛な藝人の孫の中で孤々の聲を擧げねばならなかつた、彼の運命は父と同樣一生を涙の滿ち生活に終るべく約束されて居た。父は勤勉元の差配であつたこつちの廠で働いたが、或時自分のサーカスを持ちたいと思ひ立ち、イタリア婦人の藝人と結婚し、仲間を集めて其の夢を實現して獨立し、イムペリアール、ジャポネーズ團の主人に納まつた。そして世界中を打つて廻つたのである。ラモンはさういふ父の一座の中で一番優秀な技能を持つた一人として成長した。處が何かの都合で父の一座は他人の手に入る日が來たので、家族は離散し、ラモンは外の座へ代つて行かねばならなかつた其の新しい一座はケイローロと名乘つた

ラモンは毎日彼女を見る機會に惠まれた、其處に愛が生れた、旅藝人の戀は急がねばならなかつた、といふのは一個所に永く留つて居る事は出來ない職業なので、彼は思ひ切つて娘の親を訪ねて直談判に及んだ、處が幸ひに許された。で結婚式はサーカスの中で擧げられ、甘美な戀の結婚に陶酔出來る境遇は忽ち仲間から羨望の的となつた。そして若く美しい細君のアルレッテさんも夫との情緒纏綿たる生活を續けながら舞台の上で踊つて働いた。二人は全く幸福に滿ち滿ちた毎日を送つた。彼は妻と共に自分の技術をもゆずりたく感覚した、否彼と彼の技術とは別の物であり得なかつた。從つて彼の在る所には必ず大同ふの拍手喝采が伴なふ事にもなつた、彼の名聞は發音し易いトーゴーといふ名によつてより多く愛され、それ、といふのも大腦で當用な藝が强く大衆の心を攫んだからだつた

去る八日の正午近い頃一ケ月も前から掛つて居たシルコ・ケーローロはミナスの首府ベロオリゾンテの町の真中に驛があつてふと樂屋へ入つた時彼ち驚倒しかゝつて大聲を擧げた、それは血に塗れながら絶えて居るトーゴーを發見したからだつた、人々が駆寄つて見ると彼の得意のピストルの一發で見事に胸を射貫いて居たのだつた

× × ×

族揃つて晴の儀を共にしてから旅館を出かけたのだが、彼の爪先は醫師への代りに自殺した樂屋を選んだのだつた、幸福なる筈なのに死は一層大きな恐怖であつたかもしれぬ

× × ×

此の報知を受けた警察は時を移さず出張して屍体檢査へ遺族を搬んだ、興行は中止された、シルコの人々は沈鬱的の哀を餘げた朋輩の屍体に接へぬ愛の夫の枕邊で若い未亡人の眼盞から思慕の一つ一つの樣に涙の雫がしたゝり落ちた

（寫眞はラモン竹澤萬治トーゴーと共敬アルレッテ嬢）

シルコの樂屋に起つた悲劇

彼に納まつた。そして世界中を打つて廻つたのである。ラモンはさういふ父の一座の中で一番優秀な技能を持つた一人として成長した。處が何かの都合で父の一座は他人の手に入る日が來たので、家族は離散し、ラモンは外の座へ代つて行かねばならなかつた其の新しい一座はケイローロと名乘つた

結婚

同胞も澤山見物に行つた聖市で、直き近所に美しい娘がまんで居た

豫約嵐の前後募集

棉の相場

ナンバウロ棉花取引所建値

六月十五日

買値　四一、〇〇〇　賣値　四二、〇〇〇

四級五級六級

買値　四一、〇〇〇　賣値　四二、〇〇〇

蔬菜相場

コチア産組調査　六月十五日

トマテエスペシアル箱	三〇〇
ブリメーロ	二五〇
セグンド	一五〇
レギーラオ	一〇〇
ビメントン	五〇
バージ	三〇
エルビーラア	五〇
ポブリンショ	四〇
ベビーノ	四〇
人參 二百	二〇〇
パタタ	七〇
パタタ	七〇
なす	七〇

棉花先物市場
十四日後場引け

限月	A 買	A 賣	C 買	C 賣
6	—	—	41.500	—
7	41.000	42.000	42.700	—
8	41.700	—	43.500	—
9	42.100	—	44.600	44.700
10	42.500	44.000	44.800	—
11	43.500	—	45.200	45.300
12	44.900	—	45.500	—
1	—	—	45.600	46.000

ローマ字坊やは困りもの
日本人には苦手だが
お互ひに注意しませう

ローマ字の綴り方に就ては、日本では（ポン流と日本流とが多年に亘つて爭つて來たが昨年文部省に依つて大体日本式に統一される事となつた、それで一例を擧げると、クは ku だつたものが ku となり商は sho だつたものが sho となり、チは tsi だつたものが chi となり、ジは zi だつたものが ji となつたやうなわけだが、之に就ては法的の强制などの場合には殊に氣を注いなければいけません、名前は固有名詞であるから新式に變更しなくても良い筈だが、若しも舊式から新式に變更する場合は法的關係のある向に對しては一々届出をしなければならないのです。殊に銀行との取引上に於てはサイン一つが物いふ金錢問題に重要な事になります。此の事では此の頃銀行に支店の澤山ある銀行が困つて居るさうです、銀行も困らうがお客樣の方も困らうといふもの筆を注いでいます

ジョジョ・パチスタ・ド・サントス・カルドーゾ氏を父と二歳長の後教育に志し師範校を卒業して教職を奉じた丈けに總てに理解深く、殊に日本人に親しみある處から正大君との縁組も整つた訳だと聞くだに氣持よき日伯親善の理想結婚である

伯國唯一の伯両語兒童雜誌「子供の園」を愛讀せられよ！

急集
職人一、二名　經驗ある方
明細の事は面談の上
マリリア市ルア・サンルイス六四九　平田洋服店

Alfaiataria Hirata

野菜園譲りたし
場所は聖市郊外野菜作りの本場フレゲ　ジイアドオー區
新土地購入移轉のため家屋豚舎、鶏舎、雑作物等申拔きのまゝ格安に譲りたし
御照會は時報社内
西原宛

日伯齒科醫院
Av. Rangel pestana, 12-3.o and. Salas 304, 305, 306, 307
Esquina do Largo da Sé
一般齒科　レントゲン科　ウアテルヨテラピア科　口腔外科
齒科醫學士　村上眞一郎
大阪齒科醫學士　林博之
電話二三〇元　自宅電話七三四元

A PREFERIDA
サンジョン　RUA DIREITA 2　サンペドロ
3.000コントフ　1.000コントス
29日に30コントスの家屋更に無料提供！

齒科醫
今井競
カフエランヂア町

齒科　古澤
ブタンタン大通り中間　コチア道の向側　エステグラン・ロッペス街一七

下矢藏工所
稲商

もぐら灸術
特効一神經系統諸病
出張のお求めも應じます
市内パラーダ・リベイロ一二（新トンネル上で下車）
チンツラリヤ・イデアル方　灸術師　菅野總二郎

川久保甫
聖市最古一マッサージ術療法界の權威　指壓療法　脱臼接骨
聖市コンデ・デ・サルゼーダス二三二番　電話二・四六九一

女中さん入用
余暇に子供物女物タイオール等教授す
聖市コンデ・ト・ビニヤール街一〇二番電話三一五二六四　矢部洋服店

募集
職人　二名
フルタード一三三七番　海野染洗店　電話七・四四八五

貸家
室六、交通や便、條件絶佳　賃料四百ミルレア・ジョゼ・ゼツリオ　四六七

尋ね人
田中德藏
本籍熊本縣玉名郡菊尾村大字万田　戸籍の件に付相談したし、早速住所御知らせ願ふ　ノロエス線リンス驛日和植民地　田中スミエ

ELECTRA
O MELHOR RELOGIO SUISSO
UNICOS DEPOSITARIOS JOALHARIA CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO 26 ESQ. APACHETA
トロカストカーザ・カーザ商石賣
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校並に運動團体、御買求めの榮を賜る

肥沃なる畑地を御貸しします
（小地城にても可）
カッサバーバより四粁の二十一城の畑地。アロイス、小麥バタタ、トマテ其他野菜作り適當（例へば一サフコのバタタで四〇サフコ、一〇〇〇本のトマテで六〇〇〇瓶の生産可能）フォルミーガ絶無、及び車道通じ住宅あり、附近に邦人家族部に三公立小學校あり。
御照會はフイリニヤ排地へ（Filinia Nikki Tanaka）

求入
市内新聞配達に從事する若學生二名至急入用に付希望者は左記宛來談あれ
面會時間　午前七時本社工場へ
伯剌西爾時報社

DR. HEITOR FENICIO
Av. São João 536 2º andar
Fone 4-1188 – São Paulo
淋病　最新治療法ケタリング法を適用すれば如何なる淋病も極短期間に完全に治癒致します
廉價

SOC. "ORGAN" LTDA.
Rua da Gloria 108 Tel. 2-8051 S. Paulo
オルガン有機植物性完全肥料
農事試驗分析濟番號
カンナの澤が半減で特別によく腐敗せしめた有機肥料です
御申込次第オルガンに關する日本語の小冊子進呈

BILHARES TRIANGULO
玉突場
最も新しい玉突臺や僅な時間でも樂しく過ごせる
ヒリヤール　ツリアングロへ
是非一度御來遊ト
聖市ジョゼ・ボニフアシオ街一九
電話三一二八四二
◎日本人諸々度し

献身兒童を愛し得る
保姆一名求む
（二十才以上四十才まで）
希望者は本人直接來談
新生托兒園
聖市ガルボン・ブエーノ街七三三
又はコンセレーロ・フルタード街二七三
新生社職業紹介所まで

DOMINGOS NAZARIAN
Rua José Bonifacio Nº 239 S. Paulo
ガジミーラ！
ガジミーラ！
品質優良の各種型ケ取揃へ
眞面目第一を店則として皆樣にサービス致して居ります
見本進呈
ドミンゴス・ナザリアン
聖市ジョゼ・ボニフアシオ街貳百參拾九番

DR. ALARICO FRANCO GAIUBY
ADVOGADO E
TSUGUO KISHIMOTO
TRADUTOR PUBLICO
Escritorio R. José Bonifacio, 233
3.o and. salas 310/312 - Tel. 2-1137
C. P. 1124 São Paulo
法律一般
譯文
岸本火男
公證譯文人
アラリコ・フランコ・ガユビー
事務所　聖市ボニフアシオ街二三三番
聖市ボニフアシオ街二三三番
郵函一一二四　電話二一一三七

法律事務所

Redação — Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H
Director M. Samesima

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno. . . . 60$000
" Semestre . .30$000
Numero de dia . . . .300 reis
Gerente S. Kuroishi
Redator-chefe M. Yendo

ANNO XXIII — S. Paulo, — DOMINGO 16 de JUNHO de 1940 — DIARIO No. 2208

Guerra aerea total contra a capital da China

Os japoneses lançarão mão da tática alemã para abater o regime de Chang-Kai-Chek

TOKIO, 14 (Domei) — Os circulos japoneses bem informados afirmam que é de esperar a intensificação do bombardeio aéreo de Chung-King, onde o comando japonez projeta fazer «a guerra aérea total» de acôrdo com o modelo alemão, para abater a resistencia do regime de Chang-Kai-Chek.

TOKIO, 14 (Domei) — O embaixador norte-americano em Tokio, sr. Grew, comunicou, pessoalmente, ao ministro das Relações Exteriores japonês, sr. Arita, a reprovação do governo do seu país, ao bombardeio em que foram vitimados 50 civis, consoante a declaração do secretario de estado americano, feita em washington.

O reconhecimento da zona de segurança de Chungking, situada na margem sul do rio Yangtsé, foi hoje divulgado pelo porta-voz do referido ministério, durante a entrevista coletiva concedida á imprensa. Nessa ocasião, informou-se que os governos da Inglaterra, França, Alemanha, Russia e Estados Unidos foram convidados, pelo governo niponico, a providenciar o imediato transporte de seus subditos para a aludida zona de segurança, enquanto não forem concluidas as medidas militares iniciadas pelo Japão.

O governo japonês não assumirá responsabilidade, pelos incidentes que ocorrerem fóra daquela zona.

Dezoito mil chineses mortos Num combate

CHANGAI, 14 (Domei) — Informou-se hoje, em fonte militar japonesa, que 18.000 chineses foram mortos na luta travada pela conquista de Ichang, porto do Yangtsé, cuja ocupação foi anunciada pelos japoneses em principios desta semana.

ARMAS DA ITÁLIA

Dissemos, em nota ante-ontem publicada, que a Italia se encontra bem aparelhada para levar avante uma guerra de feição moderna. Ao que tudo indica, porém, o seu aparelhamento é preponderantemente naval e aviatório, não parecendo que exista apreciavel diferença entre o seu equipamento terrestre e o de qualquer outra potência. Há, sem dúvida, oscilações de numero, principalmente porque, nos paises totalitários, o recrutamento se processa com aproveitamento dos exercitos, organizando-se, alem das tropas regulares, varias milicias, por meio das quais se engajam tambem elementos inadequados para os serviços do exército.

O grande esforço italiano, desde que o fascismo firmou pé na terra de Victor Manuel III, concentrou-se na marinha e na aviação. Para que o leitor forme noção precisa do grau de ponderabilidade das forças navais da Italia, aqui vão os dados concretos, de caracter oficial, divulgados em janeiro deste ano:

COURAÇADOS da classe «Cavour», 4 unidades, de 23.622 toneladas cada uma; da classe «Littorio», 4 unidades, de 35.000 toneladas cada uma.

CRUZADORES PESADOS: — 1 de 9.232 toneladas; da classe «Trento», 3 unidades de 10.000 toneladas cada; da classe «Zara», 4 unidades de 10.000 toneladas.

CRUZADORES LEVES: — 1 de... 3.181 toneladas; 1 de 3.248 toneladas; da classe «Giussano», 6 unidades, de 5.069 toneladas; da classe «Eugenio di Savoia», 2 unidades, de 7.283 toneladas; da classe «Garibaldi», 2 unidades, de 7.874 toneladas; da classe «Regolo», 12 unidades, de 3.372 toneladas.

CAÇA-TORPEDEIRAS: — cerca de duzentas.

TORPEDEIRAS: — cerca de cem.

SUBMARINOS: — da classe «Balilla», 4 unidades, de 1.761 toneladas, 1 de 1.340 toneladas; da classe «Calvi», 3 unidades, de 1.331 toneladas; da classe «Archimede», 4 unidades, de 863 toneladas; 1 de 1.371 toneladas, da classe «Foca», 3 unidades de 1.121 toneladas; da classe «Bria», 3 unidades, de 896 toneladas; da classe «Marconi», 9 unidades, de... 941 toneladas; da classe «Cappellini», 2 unidades, de 851 toneladas; da classe «Marconi», 6 unidades, de 1.036 toneladas; da classe «Liuzzi», 4 unidades de 1.031 toneladas; da classe «Saint Bon», 4 unidades, de 1.461 toneladas. Ha cerca de cem outros submarinos em construção, em acabamento e em projeto.

A principal arma naval da Italia, para efeitos de ataque de surpresa, são os «M. A. S.» dos barcos desta categoria, os italianos possuem: — 1 de 50 toneladas; 6 de 12; 6 de 13,5; 1 de 15; 2 de 16; 4 de 35,5; 25 de 20; e 28 de 20 toneladas, de tipo diverso dos anteriores. Todos os «M. A. S.» são armados com 2 metralhadoras, 2 torpedos de 450 milimetros e 4 numerosas bombas de lançamento. Os barcos desta categoria, ao contrário do que se tem pensado, são de origem inglesa. Na Inglaterra, denominam-se «C. M. B.», ou seja «Coast motor boats»; a Italia, porém, aperfeiçoou-os, e se tornou de excepcional utilidade no Mediterraneo, e deu-lhes o nome de «M. A. S.» (motobarca armata Svan). «Svan» é palavra formada com as iniciais do «S» e o que os produziu por primeiro. As letras «M. A. S.» foram traduzidas, por Gabriel D'Annunzio, depois da façanha de Buccari, da seguinte maneira: «Memento Audere Semper».

Quanto á aviação, sabe-se que a Italia possue 1.600 aparelhos de bombardeio médio e pesado; 1.200 aparelhos de caça; 100 bi-motores de combate; 650 de ataque e bombardeio e; 900 de observação e patrulhamento; 1.000 de treino; isto dá o total de 5.450 máquinas militares de vôo. E' possivel que tal numero tenha sido aumentado nesses últimos meses.

Quanto á mão de obra, para produção, concertos e substituições de peças, a Italia se encontra bem equipada, porque, de dois ou tres anos, as costureiras, os alfaiates, os operários mecânicos, os marceneiros e elementos de quasi todas as profissões incluidas na técnica aeronáutica e do ensaio, mais o numero de mestre nas fábricas de aeroplanos, foi de se especializarem, com tal processo, a mão de obra aeronáutica subiu a uma escala fora do comum.

LEIA O NOSSO
KODOMO NO SONO
Suplemento do jornal "Noticias do Brasil"

NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO «NOTICIAS DO BRASIL» E' FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAPHICA «DOMEI» JAPONEZA

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza

Interesses allemães e italianos entregues aos cuidados do Japão

TOKIO, 14 (Domei) — O sr. Arita, ministro dos Negocios Estrangeiros, noticiou os embaixadores da Grã-Bretanha e da França, que o governo japonez aceitou a encommenda de proteger os interesses allemães em Singapura, Hong-Kong, bem como os italianos em Canada, Kenya, Hong-Kong e Colombo.

O Japão protestará junto ao governo hollandez

TOKIO, 14 (Domei) — Alto funccionario do Ministerio do Exterior declarou, hoje, aos representantes da imprensa, que o Japão protestará junto ao governo da Hollanda, pelo incidente de um avião hollandez ter metralhado um barco de pesca japonez, ao largo das Indias Orientaes Hollandezas, muito recentemente.

Pedida a intervenção do Japão na guerra

TOKIO, 14 (Domei) — Os lideres do Partido Seiukai, exigem do Gabinete Yonai o abandono da politica de não intervenção por parte do Japão no conflito europeu e preconizam maior aproximação do país com a Alemanha e a Itália.

O deputado Makajima, exigiu a aproximação com o Reich, com o qual o Japão poderá enfrentar decididamente a situação internacional.

時報文藝

句評會 (二)

冬葉 仙友 鹿茸 念腹

千年の夏木倒せば雲急ぐ 仙友

冬葉　私は、私の句が入選しました喜びと共にかねて私が愛誦して居ました句の人選を見て同じ嬉しさを感じました「千年の」とあるは老木か巨木であると言ふことの表現で五百年のものであらうと九百年のものであらうと詮索の要は無いと思ひます。鬱蒼たる原始林の代表で次々と巨木の倒れる為はまことに物凄いもので、これはブラジル開拓事業の第一歩で、身心ともに緊張し希望に燃えた移民の生活であります。今し地響き打つて倒れた巨木の搏き起したる一千旋風の中に立つて、空間を見上げれば夏の雲しきりに急ぎ流るゝを見た。その感慨の叙景である。思ひます。この「急ぐ」の表現（「雲急ぐ」）に力強さを感じます。

念腹　此句は倒て庵子先生が「夏木と雲と響相通ずる如きものがあるのであらうか」と賛評されたことがあつて有名な一句である。「千年の」といふのは中略の通り千古、鶴ち大昔より年古りた大木といふ意味であらう。右の先生の御評を一度私も紹介したことがあると思ふが、大木の倒れると同時に無心の雲が慌しく流れ急ぐと見た作者の主観が感情してゐるのである。夕、夏木の「夏」の一字をも見逃してはならず、初に一字たりとも欠き挿しなら如立派な十七文字である。

仙友　右は六月初句の感想である。

瓜盗獣ならめとう そよぎぬ 念腹

鹿茸　或日、虎鶫をこめて作つた瓜の初なりを盗まれた。その盗んだ者の見當もついてはゐるが、現場を押へてないからつき向きにも言へない。と云つて此儘黙つてゐるのも癪だ。言つたら多少気がとがめて、きまりの悪い顔をするで盗賊の金につかれた。一番平然を装ふ瓜盗獣ならめとう

金持 とみを ひろせ

金持てる人と聞けば何となく心なつかぬ性を悲しむ

培はれし金持への反抗の此心目の貧しき故のみなるか

金持てる人の淺間しき性を見て富めば吾もかくなるかとそ思ふ

そのかみの幼き友よ今は吾傍に寂ひて吾を夫と呼ぶ

妻と呼び夫と呼ばれて靜か夜を語るは幼き思出のロよ

幼かりし日の面影を見る衣縫ひつゝ訪れる妻の横顔

評「隣井隣番分譲の幼稚園よ」——「今横濱市お里」の仲心

追憶 仙田 清涛子

アメーバになりしと言ひ得ず故郷に老ひづく生命

故郷に幸きく在せと ひたすらに我が祈るせち

七歳を遠く住みゐて 吾しかる生活云はず

をり〳〵の樂き時も 共の面影眼には浮び来

朝な夕な 身は六十過 野良の仕事の

聽ければ 孫を守りつ 春来れば庭など掃きて

草花の 手入しまさむ

嫁の外 夏ともなれば 涼み狩

茄子を好みぬ 我が誘ふ 土堤夕涼み

稚児の姫 はしやぎゐしかな

秋立てば すゝき花咲く 家そばの 丘ゆ取り来し

すゝき積き 穂作らむ 南向き 石垣の門

リヨウマチの 疼くと宣らし 冬籠り 見るも傷し

炙る 絵やしは 我にのみ 看りさす幸

人の世の 運命すべなし 我潮 雄飛に燃えぬ

常夏の 楊梅の花の 咲ける日に 別れ来にけり

移る世の 激しきに堪え 老ゆる己が身は 顧みず

あゝ只に 旗なる我の

母の唱 久高 彰

秋の感覺 生駒 悠子

蟬をじつとときじると ひし〳〵とかべにせまり寄る

秋の物音よ

漬きカンテラの燈は 身にせまる愁をつつんで

そこはかとさゆらぎ

胸うつ足音は チロ〳〵と鳴く虫の音にのりて

我が廢屋のかべをうがつ

土くづれに 風は至しく接觸して

早早に行き過ぎ 私はもういく度か

此の箱イスの上に かそけき葉を聽くのだ

初秋の感覺は ひし〳〵とかべにせまり寄る

カンテラの灯のゆらぎよ

稲葉すれ 琴

サラ〳〵〳〳〳〳 稲葉の音は涼しい

里の老婆は云ふ どんな疲れも癒へ

家の前の稲田に立つと 一度に目が覺めると

サラ〳〳〳〳〳 稲田を渡る風の囁き

刈田 琴

刈田雨 蟲も通らぬ

鳥も来ぬ

刈田雨 虫どもは くろにひそむ

刈田雨 刈田雨 うすら陽に 吹き過ぐる風

刈田雨 蟲も通らぬ

鳥も来ぬ

刈田雨 刈田雨 刈田雨